

本当に思い出したくなかったのですが、どうもこの体験記を読んでもくださる方が大勢いるとのことで、頑張っつつ書いてみようかなとおもいます。

入院中、いったいこの先どうなるかとっても不安でした。妻の体には腫瘍（卵巣腫瘍）もありました。また、鬱自体の入院も、最初は1ヶ月の入院だといっていたのに、当初より長くなりました。入院中、すぐパニックをおこしたりしたそうです。ですから、もしかしたら一生ここにいることになるかも、と思いました。

病院には、たまに見舞いに行って話をしたぐらいで、特に何をしたともおもいません。

また、妻の入院中は子育てが私の役目になり、また仕事もしていたので、入院中の妻に何をしてあげたとか、そういう偉そうなことはかけません。何をしてあげたという記憶もありません。ただ、妻が会いたいといい、私が会えるときに会いに行っていました。

子供には本当に申し訳ないことをしたと思ひ自分のできる範囲で、面倒をみたつもりです。

まだ小さかった（3歳）ので結構手間がかかる時期なので、やれなかった事だらけです。特に何をしたということはありません。（神様でないので自分のできる範囲で子育てをしたまでです。）

ただ、子供がいつも寝るときに私の腕にしがみついて寝ていたのは良く覚えています。きっと私と一緒に不安なんだろうな、と思いました。

両家のご両親には、泊まりに来てもらったり、本当に大変助けられましたが、遠いので、帰ったりしました。そういうとき、息子と2人だけになる時間は寂しいなと思いました。

妻の親は具合が悪いこともあり、申し訳ないし、面倒をみて頂く時はすごく肩身が狭かったです。（だれでもそうなるとおもいますが）

ただ両家の両親の助けが無ければ家族は間違いなく崩壊するので本当にありがたかったです。

（続く）